



## ■ ヴィクトリーナ姫路 × SDGs(持続可能な開発目標)

ヴィクトリーナ姫路は、地域の理解や支援により活動が成立しております。地域における競技以外のチームの存在意義を見つめなおす中で、我々が地域において出来る事から始めようという考えに至りました。

SDGsには17の目標が設定されていますが、ジェンダー問題については、日本は153か国中120位と先進国G7の中ではもっともギャップ指数では低いという結果が出ております。

運営会社のスタッフの男女比や女性の役員の登用、竹下佳江の監督時代には、現役監督には珍しい産前産後の休暇取得や監督代行制度など「女性活躍の推進」には、積極的に取り組んできたからこそ、目標5『ジェンダー平等を実現しよう』をスタートにSDGsの理念に沿った取り組みを推進して参りたいと考えております。

この度、赤穂市様とは、包括連携協定を結ばせて頂くことになりました。これを記念して、赤穂市役所にお勤めの女性職員の皆様と竹下佳江との「女性活躍」をテーマにした座談会を開催することになりました。『赤穂市 × ヴィクトリーナ姫路 × SDGs』というテーマで、普段言えない、言いにくいことを我々がお聞きして、市長へ提言をまとめるというものです。

その他、スポーツチームとして取り組むことが可能な目標について一つでも多く達成が出来ればと考えております。

株式会社姫路ヴィクトリーナ  
代表取締役球団社長 橋本 明